

2021 年度秋学期 授業評価アンケート実施報告

<実施概要>

2021 年度秋学期の授業評価アンケートは、全科目において CUC PORTAL (WEB) を用いて以下の日程で実施しました。

【国際教養学部 3Q 科目】2021 年 11 月 16 日(火)より 12 月 5 日(日)

【全学部秋学期セメスター科目・国際教養学部 4Q 科目】2022 年 1 月 7 日(金)～2 月 6 日(日)

質問項目については前学期と同様、「遠隔授業の受講状況(使用端末や通信環境)を把握する設問」、「授業の満足度やシラバス通りに進捗したか等の授業内容に関する設問」、「予習・復習等の授業に対する取組及び学習意欲科目の需要等の把握に関する設問」、「ディプロマ・ポリシーにおける CUC6 つの能力要素に基づく学修成果の把握に関する設問」から構成しています。(次頁参照)また「教員として相応しくない言動があったか」という自由記述設問を設けています。

<集計方法>

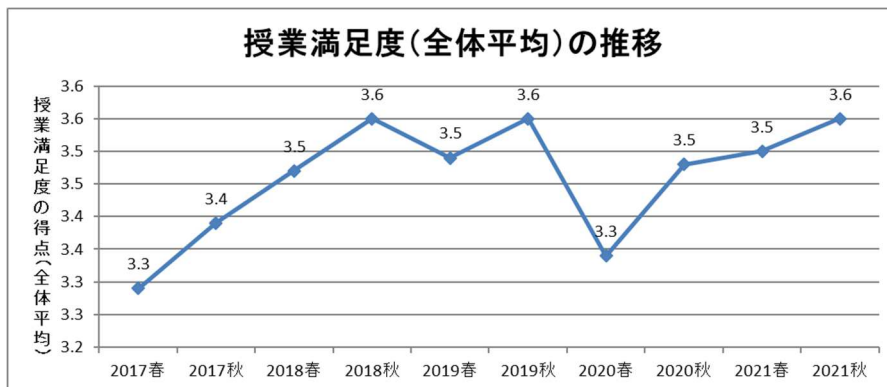
CUC PORTAL から抽出したアンケートデータを基に、選択式の項目は集計処理をし、自由記述項目は回答内容に全て目を通し、後に詳述する授業担当教員へのヒアリングなどの個別対応を行う授業を抽出しました。

<結果の報告>

CUC PORTAL 上で、学生に対しては履修科目のアンケート集計結果、教員に対しては担当科目のアンケート集計結果及び自由記述項目の一部を開示しました。その際、回答した学生本人は特定できないようにしました。

<アンケート結果に基づく改善の取組など>

授業満足度 2021 年度秋学期の授業満足度に関する項目(※)の得点の全体平均は 3.55 であり、過年度からの推移は以下のとおりです。2020 年度から引き続き一部科目において遠隔授業が継続して実施されているものの、授業満足度は前学期に比べ微増となり、2019 年度以前の水準まで戻る結果となりました。引き続き FD 等により大学全体で授業実施に関するノウハウを共有していくことで、満足度の高い授業を実施できるよう取り組んでいます。



※項目 10 「この授業は十分満足できるものであった。」という設問の回答について、以下の通り得点を算出している。

「あてはまる=4 点」、「どちらかといえばあてはまる=3 点」、「どちらかといえばあてはまらない=2 点」、「あてはまらない=1 点」

改善の取組 授業満足度の点数が 2.5 未満の授業の担当教員や、自由記述項目において「相応しくない言動」や「改善すべき点」として指摘などのあった授業の担当教員に対して、適宜ヒアリングや注意喚起を実施しました。

教員のコメント (一部抜粋) オンデマンド形式の授業であるため、学生とのリアルタイムでの双方向性を確保することができないのは難点であった。それでもできるだけライブ感のある双方向性を創出するために、授業内で示した問いへの回答内容に次週授業の中でコメントすること、文字資料だけではなく PPT を使って解説する動画を録画してそれを視聴してもらうようにした。2022 年度春学期も引き続きオンデマンド形式での授業となるため、これらは引き続き続けていきたい。

・オンデマンドの授業形式に関わらず、履修者の多くの方が、オンデマンド授業の受講と課題提出にしっかりと取り組んで下さったと、日々の課題から感じておりました。こうした履修者の方々の学びに相応して、「授業の到達目標を達成できた」とより強く実感できるようになる工夫を考えたいと思います。また、より質問がしやすくてできるよう、検討する必要性を感じております。

<集計結果>

回答対象総数※	実回答総数	回答率
49,524	21,342	43.1%

※回答対象総数(回答率の分母)は、全科目の履修者数(のべ数)の総計です。

2. 選択式項目の全体集計結果

No	質問	回答					
		対面での受講	遠隔:PC	遠隔:タブレット	遠隔:スマートフォン	遠隔:その他	
1	この授業の受講方法について選択してください。(複数の方法で受講した場合は一番多かったものを回答してください。)	47.7%	49.4%	0.8%	1.8%	0.3%	
2	この授業の形式について選択してください。(複数の方法で実施された場合は一番多かったものを回答してください。)	対面形式	教科書または資料等+文字解説資料+課題	教科書または資料等+音声データ+課題	教科書または資料等+動画データ+課題	教科書または資料等+リアルタイム配信+課題	その他
		47.1%	11.9%	19.8%	9.0%	11.6%	0.6%
3	この授業を受講する上で、受講環境面(通信環境面、CUC PORTALやTeams等のソフト等)で困ったことがあった。	あった	なかった	対面での受講のためなかった			
		3.3%	71.0%	25.7%			
4	この授業では、既定の時間割の毎回の授業時間内に、担当教員からコミュニケーション(授業・質疑応答等)を取れる環境が提供されていた。	提供されていた	ほぼ提供されていた	あまり提供されていなかった	提供されていなかった		
		64.0%	28.0%	6.2%	1.8%		
5	この授業はシラバスの内容通り進行されていた。	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない		
		75.2%	22.9%	1.4%	0.5%		
6	TA・SAの支援は授業の理解に役立っていた。	TA・SAはついていない	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	
		81.2%	11.0%	4.3%	1.0%	2.5%	
7	この授業は学生に主体的な学修を促すような工夫がなされていた。	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない		
		65.3%	29.9%	3.6%	1.2%		
8	この授業の内容において他の授業でも取り入れてほしいと感じたことや良かった点があった。	あった	なかった				
		14.3%	85.7%				
9	この授業の内容において困ったことや改善してほしいことがあった。	あった	なかった				
		6.1%	93.9%				
10	この授業は十分満足できるものであった。	満足できる	どちらかといえば満足できる	どちらかといえば満足できない	満足できない		
		61.2%	33.9%	3.6%	1.3%		
11	この授業に主体的に取り組んだ。	主体的に取り組んだ	どちらかといえば主体的に取り組んだ	どちらかといえば主体的に取り組まなかった	主体的に取り組まなかった		
		60.7%	34.9%	3.7%	0.7%		
12	この授業で1回の予習と復習に使う合計の平均時間について選択してください。	3時間以上	2時間以上・3時間未満	1時間以上・2時間未満	1時間未満(0分除く)	0分	
		5.4%	10.6%	35.5%	40.1%	8.5%	
13	この授業を履修する際にカリキュラムマップを確認した。(カリキュラムマップは大学のWebサイトに掲載しています。)	確認した	確認していない				
		71.5%	28.5%				
14	カリキュラムマップにおけるこの授業の関連科目を履修したいと思った。	思った	どちらかといえば思った	どちらかといえば思わなかった	思わなかった		
		44.8%	37.5%	9.2%	8.5%		
15	本学で身につくCUC6つ能力要素のうち、この授業を通じて伸びたと実感したのについて選択してください。(複数選択可)	社会規範意識・誠実さ	主体性・責任感	チャレンジ精神・実践力	相互理解・コミュニケーション力	普遍的な知識・技能	専門的な知識・技能
		15.1%	12.7%	12.6%	11.8%	21.0%	26.8%
16	シラバスに記された科目の到達目標は達成できた。	達成できた	どちらかといえば達成できた	どちらかといえば達成できなかった	達成できなかった		
		53.7%	41.8%	3.5%	1.0%		

※回答割合に下線が引いてある項目は、前学期よりも1ポイント以上選択率が増加しました。

3 前学期との比較

上表の通り、前学期と比較し、「この授業はシラバスの内容通り進行されていた。」「この授業は学生に主体的な学修を促すような工夫がなされていた。」「この授業は十分満足できるものであった。」「この授業に主体的に取り組んだ。」「カリキュラムマップにおけるこの授業の関連科目を履修したいと思った。」「シラバスに記された科目の到達目標は達成できた。」などの項目において、「満足できる」「達成できた」などの、前向きな回答が増加しました。